

# NIFAだより

NIFA  
第67号

Niiza International Friendship Association

新座市国際交流協会

2022年3月

## NIFA × ブラジル連邦共和国

平成28（2016）年に新座市が東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるブラジル連邦共和国のホストタウンとなってから、NIFAでは、市民の皆様の機運醸成のために様々な事業を実施しました。そこで今回は、NIFAがこれまで行ってきた事業の一部を、写真と共に紹介します。



バス視察旅行  
(群馬県邑楽郡大泉町)



ポルトガル語講座



牡丹祭り  
(コシーニャ・ボンデケージョの販売)



ブラジルの文化を知ろう



大江戸にいざ祭り  
(ブラジリアンシェブの販売)



国際交流デー  
(ブラジルコーヒーの販売)



ブラジルのクリスマス



料理講座  
(ムケッカ・ヴィナグレッツ等)

### ガスが教える！ポルトガル語の面白い表現と小さな秘密

こんにちは！ブラジル国際交流員のガスです。

新座市に来て3年が経とうとしています。国際交流員の業務の1つとして、ブラジルの文化を紹介する「ブラジルを知ろう」という出前講座をおよそ100回行いましたが、今回は、出前講座で話していないブラジルの面白い表現を紹介します。ついでに、皆さんにあまり伝えていない自分のことも少し話そうと思います！では、始めましょう！



ブラジルには、「カエルを飲み込む」(=嫌なものを強制される)、「硬いパン」(=ケチ)など、たくさんの面白い表現があります。これから、ブラジルでよく使われる表現やことわざを2つ紹介します。

①「Não é a minha praia」(ナンオ・エ・ア・ミニャ・プライア、〇〇は私のビーチじゃないです)

ビーチが多いブラジルでは、「苦手です」や「好みじゃない」と言いたいときに、この表現を使います。

なお、紅茶文化のあるイギリスでは、同じような意味を持つ「Not my cup of tea」(私の紅茶ではない)という表現を使います。

②「Mamão com açúcar」(ママンオ・コン・アスーカル、パパイヤに砂糖)

熱帯国であるブラジルには果物が多くて、とても美味しいです。その一つはMamão(ママンオ、=パパイヤ)です。

何かが簡単、容易だと言いたいときに、この表現を使います。同じ意味を持つもう1つの表現は「Mel na chupeta」(メウ・ナ・シュペタ、おしゃぶりにハチミツ)です。

「ちょちょいのちょい」、「お茶の子さいさい」、「朝飯前」・・・正直、日本語もめっちゃくちゃ面白いと思います！

ちなみに、私はブラジルの大学でなく、イギリスの大学に通いました。そのため、大学生の頃から現在まで、バイトや仕事でいつも外国人に囲まれて働いています。これは別に不思議なことではないですが、実はブラジル人の私はブラジル人と一緒に一回も働いたことがないです。大学卒業後帰国して、旅行会社に勤めていましたが、この会社の経営者も同僚も日本人でした。と言うか、イギリスにいた期間を含めて、今までの職歴では日本人と一緒に働いたことのほうが圧倒的に多いです。ブラジル人と一緒に仕事するのは、どんな感じでしょうかね。



# ふれあいアラカルト

## パン生地で作るクリスマスリース講座

令和3年12月11日(土)に、野火止公民館の実習室において、会員の藤沼理子氏を講師として、ドイツ等で伝わるパン生地で作るクリスマスリース講座を開催しました。

材料には小麦粉や卵といった食べられるものを使用しますが、焼いた後もしっかり乾燥させるため、食用ではなく鑑賞用のクリスマスリースが出来上がり、参加者の皆さんそれぞれに思い思いの装飾をされて素敵な作品を完成させていました。

コロナ禍ではありますが、感染対策をしっかりと行い、市民交流委員会で毎年行っている料理講座を約2年振りに開催し、皆さんに楽しんでいただけてよかったです。



## 春を楽しむ～中国茶を楽しむ～

昨年1月末にコロナのために行うことができずにいた中国の高級茶藝の講座を、令和4年1月30日(日)に野火止公民館の実習室において、高級茶藝師の渡邊英子氏を講師にお迎えし、2年越しに行うことができました。

中国の国家資格をお持ちの渡邊先生の解りやすい講義と実演で中国茶の種類と産地、淹れ方、飲み方を教えていただき、あっという間に楽しい時間が終わってしまいました。日本の茶道と中国の茶道で違いはありますが、非日常的なものを楽しむ時間を見つけることは、今の時代、特に大切なことだと思わせていただきました。市民交流委員会委員長 市野 芳子



## 中国高級茶藝師 渡邊英子氏からのメッセージ ～カワイイがつなく民間交流の力～

今年は日中国交正常化 50 周年のビッグイヤーにあたります。しかし、感染症は本当に恐ろしいもので、この佳節のイベントも交流も断絶を余儀なくされています。

思い起こせば 10 年前の 40 周年も尖閣諸島問題が苛烈を極めていた時期であり、冷え切った日中関係の中でした。私は当時、北京で働きながら中国茶を学んでおりました。日系のスーパーマーケットが暴徒により破壊され、日本料理の店も経営できないほどでした。そんな環境だったにもかかわらず、当時のお茶仲間は温かく日本人である私を仲間として変わらずに接してくれました。

春節を迎え、中華圏の友人たちと新年のあいさつを交わしながら、当時を思い出しておりました。

日本、中国、韓国と東アジアは、勤勉で優秀な実力ある国々が集まっている地域であるにもかかわらず、世界でイニシアティブをとることができずにいるのは、もちろん歴史的な背景が重く影を落としているからに相違ありません。韓流のアイドルたち、ドラマや映画は、ここ数十年の間に、日韓に横たわっていた重く深い歴史の溝を飄々と乗り越えて、女性たちを中心とした韓国大好きな一群を作り上げました。コンテンツの優秀さは今や世界規模で認められています。文化の持つ力を再認識せずにはいられません。

かわいい、好き、すてきと感じるものの力。中国と日本も文化の力で民間交流の力で融和していけると信じて、お茶を通じた文化交流を続けていきたいと思っています。

中国高級茶藝師 渡邊 英子



## 編集後記

コロナ禍でもう2年、今号の作成もイベントが少なく苦慮しましたが、ゲストの投稿に助けられた感じです。先日の市民交流委員会のイベントは、中国ドラマ大好きの私としても中国茶の奥深い世界を楽しめたひとときでした。

今年は2つの友好都市締結の記念の年。市民レベルの地道な交流こそが平和への近道であると決め活動して参ります。

野中 弥生

## 新規入会・会員更新のお願い

会員の皆様には、会員登録の更新をお願いします。令和4年度の会費を郵便局(同封の振込用紙にて振込)又は事務局窓口でお納めください。

なお、新規会員も随時募集しています。お気軽に事務局までお問い合わせください。

会員区分	会費
個人	—□ 1,000円
団体	—□ 5,000円
法人	—□ 10,000円